

受理年月日	平成27年 2月18日	所管委員会	第 2 委 員 会
番 号	27年 陳 情 第 5 号		
件 名	被爆者に対する援護について		
陳 情 者	中央区荒戸三丁目3-39 福岡市原爆被害者の会 会長 中村 国利		
分割送付	なし		
要 旨	<p>ことは、被爆70年の節目の年を迎え、被爆者の平均年齢は80歳を超えました。被爆者の高齢化によって、医療・実生活全般にわたっての深刻な相談が年々増加しており、当会としてもその対応に資金面・態勢面で非常に苦慮しているところです。</p> <p>よって、以下の事項を陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支援事業をさらに充実させるために、補助金を増額すること。 2. 被爆二世の希望に応じて被爆二世健康手帳を交付し、被爆者援護法に定める健康管理手当支給該当の疾病については、医療費の助成制度をつくるように福岡県へ働きかけること。 3. 被爆者が相談等のため、市民福祉プラザ内の当会事務所に車両で来所した場合には、駐車料金を減免すること。 4. 市営地下鉄乗車証を被爆者手帳所有者全員に交付すること。また、市福祉乗車券の交付額を増額すること。 		

平成 27 年 2 月 18 日

福岡市議会

議長 森 英鷹 様

陳情者 住所 〒810-0062

福岡市中央区荒戸三丁目 3 番 39 号

福岡市市民福祉プラザ 4 階

福岡市原爆被害者の会

会長 中村 国利



陳情の趣旨

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年、被爆70年の節目の年を迎え、被爆者の平均年齢は80歳を超えました。被爆者の高齢化によって、医療・実生活全般に亘っての深刻な相談が年々増加いたしており、当会としてもその対応に資金面・態勢面で非常に苦慮いたしているところであります。つきましては、下記のとおり陳情いたしたく存じますので、なにとぞご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

陳情事項

- ① 支援事業を更に充実させるために、補助金の増額してください。
- ② 被爆二世の希望に応じて「被爆二世健康手帳」を交付し、被爆者援護法に定める健康管理手当支給該当の疾病については、医療費の助成制度をつくるように福岡県へのはたらきかけてください。
- ③ 被爆者が相談等のため、福岡市市民福祉プラザ内の当会事務所に車両で来所した場合の駐車料金の減免してください。
- ④ 市営地下鉄乗車証を被爆者手帳所有者全員への交付。また、福岡市福祉乗車券の交付額を増額してください。